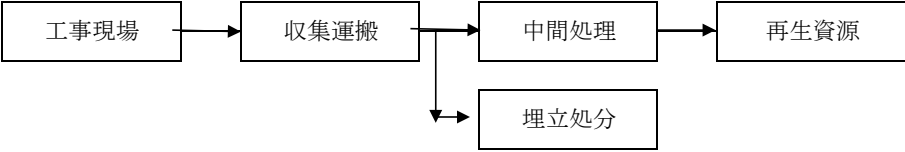


(第1面)

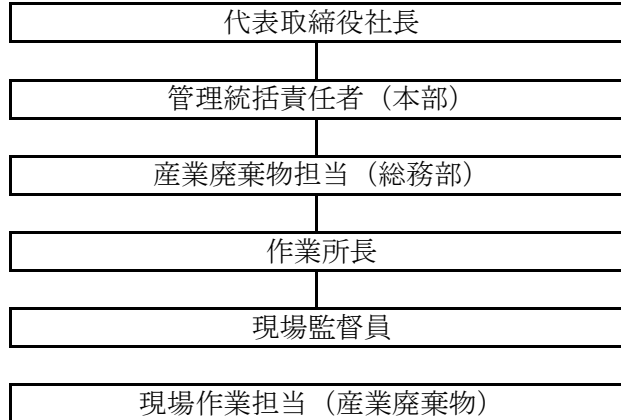
<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和4年 5月 30日</p>	
<p>福岡市長 高島 宗一郎 殿</p> <p style="text-align: center;">提出者 住所 福岡市中央区天神3丁目12番19号 氏名 株式会社 藤田土木 代表取締役 藤田 義隆 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 092-713-7575</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	株式会社 藤田土木
事業場の所在地	福岡市中央区天神3丁目12番19号
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
・当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	土木工事業・とび土工業・解体工事業
②事業の規模	105,742,800円
③従業員数	8名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	 <pre>graph LR; A[工事現場] --> B[収集運搬]; B --> C[中間処理]; B --> D[埋立処分]; C --> E[再生資源];</pre>

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (令和3年度) 実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 現場作業工程を見直し、廃棄物の排出量の抑制を図った。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	別紙のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) ・廃棄物の排出量が抑制可能な工程の見直しを図る。 ・解体対象物の構造に沿った排出量抑制の計画案を作成する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別解体をより細かく設定し分別収集の徹底を図った。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・細かく分別・収集が行えるような環境づくりを図る。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) ・再生利用に悪影響となる不純物の混入を防ぐため、細目ごとに細かく 分別・収集を図った。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き再生利用に悪影響となる不純物の混入を防ぐため、細目ごとに 細かく分別・収集を図る。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
②計画	(これまでに実施した取組) ・中間処理に悪影響となる不純物の混入を防ぐため、細目ごとに細かく 分別・収集を図った。		
	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
(今後実施する予定の取組) ・引き続き中間処理に悪影響となる不純物の混入を防ぐため、細目ごとに 細かく分別・収集を図る。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	（これまでに実施した取組） ・現場内に分別スペースを設けて、細目ごとに細かく分別して排出量の削減を図った。		
②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	（今後実施する予定の取組） ・引き続き、現場内に分別スペースを設けて、細目ごとに細かく分別して排出量の削減を図る。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	（これまでに実施した取組） ・現場所在地に応じて、委託再生施設を選択して効率よく処理を図った。		

②計画	【目標】 別紙のとおり		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり	t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き現場所在地に応じて、委託再生施設を効率よく選択して処理を図る。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

